

# 世界のなかの高岡銅器

## 未来への歩みにむけて

平成 26 年 10 月 11 日 (土) 14:00 ~ 17:00 (開場: 13:30)

ウイング・ウイング高岡 高岡市生涯学習センター 4 階 ホール (入場無料・申込不要)

富山県高岡市末広町 1-7 (市営高岡中央駐車場に限り 駐車料 1 時間無料)

JR 高岡駅より徒歩 3 分



### < I 部: 話題提供 >

#### 四千年前の中国青銅器までさかのぼる高岡銅器

廣川 守 (泉屋博古館 学芸課長: 中国考古学)

#### 大陸より日本列島に伝わってから高岡銅器まで

菅谷文則 (奈良県立橿原考古学研究所 所長: 日本・中国考古学)

#### 高岡銅器誕生から明治期を経て今日まで

大熊敏之 (富山大学芸術文化学部 教授: 美術史、工芸・デザイン史、文化資源政策論)

#### 高岡銅器に活かせる古代高錫青銅器の熱処理技術

長柄毅一 (富山大学芸術文化学部 教授: 金属材料、文化財科学)

### < II 部: 討論会 >

#### 高岡銅器 四千年の旅 未来への道

パネラー 菅谷文則 廣川 守 大熊敏之 長柄毅一

進行 三船温尚 (富山大学地域連携推進機構 副機構長: 鑄造技術史)

身近な高岡の銅器を東アジア四千年の青銅器の歴史から見つめるフォーラムです。

歴史は何を教えてくれるのか。どんなヒントが隠されているのか。

銅器の歴史に触れ未来を想像してみませんか。

主催 富山大学地域連携推進機構 地域づくり・文化支援部門 (問合せ先: 高岡市二上町 180 番地 TEL: 0766-25-9138)

共催 高岡市、富山大学芸術文化学部、高岡市教育委員会

後援 公益財団法人 富山県ひとづくり財団、富山県教育委員会、伝統工芸高岡銅器振興協同組合、公益財団法人 泉屋博古館 アジア鑄造技術史学会、工芸史・工芸技術史研究室(富山大学芸術文化学部内)

本フォーラムは、公益財団法人 富山県ひとづくり財団の助成を受けて開催するものです。本フォーラムは、県民芸術文化祭 2014 協賛事業です。(写真左 3 点: 公益財団法人 泉屋博古館所蔵 中国古代青銅器、右 2 点: 大郷理明コレクション 日本近代銅器) リサイクル適正 A ランク紙を使用しています。